

(3) 伯耆町防災のしおり(ハザードマップ)について

災害時の情報収集、対応マニュアル、洪水・土砂災害ハザードマップ、避難場所一覧等を載せた伯耆町防災のしおり(ハザードマップ)を作成しました。

記

1. ハザードマップについて

ハザードマップとは、河川が大雨により増水し、浸水が発生するなどの災害が発生する状況を予想して、自主的避難等の手助けとなる情報が記載された地図です。

発災直後は、「公助」による支援には、限界があるため、「自助」、「共助」による災害対応が重要となります。

「共助」として活動の中心となる集落単位での防災活動、発災時の命を守る行動にハザードマップを活用してください。

2. 防災のしおり(ハザードマップ)の変更点について

・浸水想定の変更

前回の想定より、大規模な災害を想定しているため浸水想定段階が上がっている箇所があります。

県管理河川の野上川の浸水想定が追加されました。

・A2版のハザードマップの添付

各戸へお届けする防災のしおりには、お住いの地区のハザードマップ(A2版)が添付されています。

3. 区長協議会での配布分について

区長協議会で配布している伯耆町防災のしおりは、伯耆町全地区のハザードマップが添付されていますので、区長用として保存及び活用をお願いします。

4. 集落への配布時期について

4月25日の区長便にて配布予定です。

参考:自助、共助、公助について

自助 = 自分の命は自分で守る、自分のことは自分で助ける・なんとかすること

共助 = 家族、企業や地域コミュニティで共に助け合うこと

自分や小さな共助である家族だけでなく、町内会や自治会などの小さな地域コミュニティ単位で、防災としての助け合い体制を構築する、また災害発生時に実際に助け合うこと

公助 = 行政による救助・支援

【問い合わせ先】

総務課 担当 : 山岡 範泰

電話: 68-31111 FAX: 68-3866

Mail: yamaokan@houki-town.jp